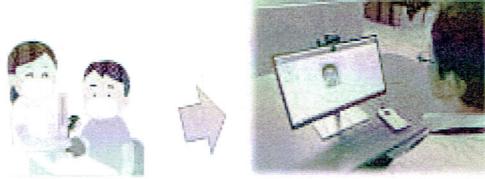


研究への協力者を募集しています

特に、65歳以上の方、高血圧のある方

奈良医大と(株)シャープが共同で研究している「被験者に触れずに血圧を推定・測定する技術」を開発しています。通常の血圧測定の結果と比較させていただきます。



応募され、当日被験者として参加してくださった方150名様にQuoカード5000円プレゼント!

開催日時 2021年9月11日(土)と9月23日(木)
9:00~17:00

会場

今井まちなみ交流センター「華壇」

住所:奈良県橿原市今井町2丁目3番5号

TEL:0744-24-8719



応募方法 (画面参照)

下記メールアドレスへ氏名、年齢、高血圧の有無、住所、電話番号、メールアドレス、ご要望などを記入の上、ご応募ください!
nara-masule@naramed-u.ac.jp

担当:奈良県立医科大学麻酔科学教室 川口 川西

新しい血圧測定技術の検証 in 今井町

奈良県立医科大学 麻酔科学教室 川西 秀明

奈良県立医科大学の細井裕司理事長・学長は、医学を基礎とするまちづくり(MBT/medicine-based town)というコンセプトで、民間企業と医療が連携して、新産業創生・まちづくりに取り組むことを推進しています。昨今のコロナ禍の中、3密(密閉・密集・密接)を避けるた



発行 今井町町並み保存会
発行日 令和3年10月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
△ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで

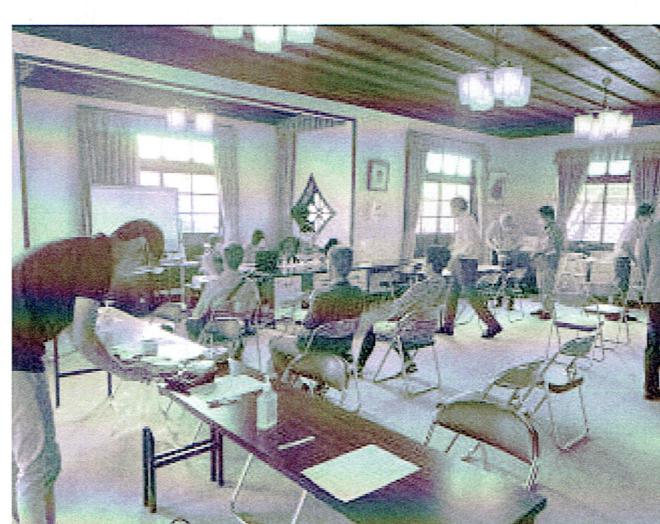
め、テレワークや人と接触する場所の人員削減など、新しい環境が整えられてきました。そのような社会情勢の中、今回、一般社団法人MBTコンソーシアムのもと、カメラを用いて血圧を非接触で測定する新しい技術をシャープ株式会社と奈良県立医科大学麻酔科学教室での共同研究として開発しました。そこで、これまで行われてきた血圧測定と測定値が一致するかを検証するため、今井町の方々のご協力をいただくことになりました。

これまででも今井町町並み保存会をはじめ、今井の皆さんには予防医学にも積極的に取り組んでおられ、奈良県立医科大学とは、「着物でジャズ、今井町」や学園祭「白樺生祭」への協力など様々な連携・ご協力をいただきました。

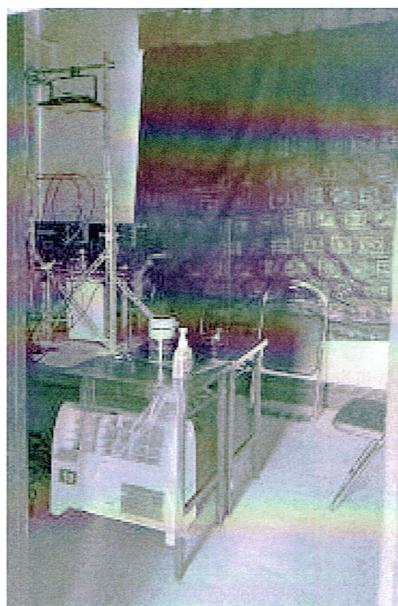
今回の研究での被験者募集では、自治会にもご協力を頂き、短い募集期間にもかかわらず多数の応募に参加を頂く事となりました。非接触による血圧測定は、9月11日(土)と9月23日(木)の2回、今井まちなみ交流センター「華壇」で開催され、第一回の9月11日には、我々も不慣れな中、68名の方に参加していただきました。

第二回目の9月23日は同様に多数の方の応募をいただいて

います。皆様のご協力に大変感謝しております。「」のような地域の皆様と共に作りあげた医療の技術で、健康で長生きの社会ができるいくことを期待いたします。今後も連携よろしくお願ひいたします。



第一回 9月11日 華壇2Fの会場



血圧測定機器

檍原市ふるさと納税

—今井町の產品紹介①—

今月からふるさと納税の返礼品に登録されている今井町の產品の業者さんを訪問してご紹介させていただきます。

9月11日、ウネビラージュ株式会社(社長 石井夏代さん)の一丁目にあるイマイラージュの店(昨年10月開店)を訪問して、ベーグル(小麦粉を塩と水とパン酵母を加えて練った生地を発酵させ、ドーナツ状にしたパンの一種)を試食しながらいろいろお話を聞きました。

石井社長は香川県出身で今井町が気に入つて四丁目に古民家を復原改修して本社兼工場兼自宅にしておられます。

ふるさと納税の產品としては、ベーグル10種類の他、自然木のカッティングプレート(まないた)や吉野杉の木目も美しい極み箱を組合せてセットにした商品も販売しております。



ふるさと產品へは今年の4月から参加されています。ふるさと納税での注文は「純米酒 宗久」や「純米酒うねびと出世男のセット」が出ています。まだ始めたばかりで実績は少ないですが、年末のふるさと納税シーズン(11月・12月)に期待をかけているとのことでした。



景観支援センターの離れ座敷の床の間を背にして常任理事会メンバーの集合写真
(写真撮影中のみマスクを外しています)



ベーグルは卵や動物性油脂を使用していない低カロリーな健康食品ですので、美容と健康を心掛けている人に人気の食材です。試食にこだわり、試食を通じてお客様にベーグルの美味しい食べ方を説明・実演しながらベーグルの長所を多くの方々に伝えていきたいという石井社長の熱意を感じました。

9月14日、上品寺屋「河合酒造株式会社」を訪問して西川暁子社長からお話を伺いました。

当社の社屋は、重要文化財 河合家の重厚な建物が酒造りの老舗の風格を漂わせていて、「出世男」のブランドは今井町はもちろん広く近郷にも周知されています。

コロナ感染対策のため見学施設が臨時休館となり、行事も軒並み中止となりましたが、月に一度のボランティアスタッフ会議、常任理事会は定期的に開催し、保存活動を支えています。引っ越し後も会議の際は旧事務所を借りていましたが、8月末に初めて新事務所にて会議をすることができました。コロナ収束後、よりパワーアップした保存活動となるようメンバー一丸となって頑張ります。

今井町並み保存会の事務所が「今井まちづくりセンター」から「今井景観支援センター」に引っ越し半年が経ちました。

景観支援センターで初会議